

令和3年度
予算のはなし

6

令和3年度予算で行う 主な事業をチェックしましょう。

川崎市総合計画における「かわさき10年戦略」では、「成長」、「成熟」とそれを支える「基盤」づくりの3つの視点で、7つの戦略を設定しています。ここでは、令和3年度予算におけるそれぞれの戦略の主な事業を紹介します。

戦略1

「みんなで守る強くしなやかなまち」をめざす

国土強靱化・地震防災戦略の推進

- 地域防災力の強化に向けた取組の推進
- 防災行政無線等の再整備

まち全体の耐震化など

- 民間建築物等の耐震化の推進
- 密集市街地の改善に向けた重点対策の推進

災害時の拠点となる本庁舎等の建替え

- 本庁舎等建替えの取組

上下水道機能の安全確保

- 上下水道施設等の耐震化
- 応急給水拠点の整備

気候変動への対応

- 地球温暖化対策の推進
- 五反田川放水路の整備
- 浸水シミュレーション等に基づく効果的な浸水対策の推進

消防力の強化・救急医療体制の強化

- 消防署所の整備
- 消防指令センターの更新整備

安全対策によるまちの価値の向上

- 特殊詐欺被害の未然防止の推進
- LED防犯灯の設置等の推進や防犯カメラの設置支援
- 犯罪被害者等支援に向けた取組
- 鉄道事業者と連携した安全対策等の推進



新本庁舎完成イメージ



消防指令センター



脱炭素戦略かわさきカーボンゼロチャレンジ2050

戦略2

「どこよりも子育てしやすいまち」をめざす

待機児童の解消

- 許可保育所受入枠の拡大
(21 か所 1,380 人の受入枠拡大)
- 地域型保育事業による受入枠の拡大
(12 か所 205 人の受入枠拡大)
- 保育士等の処遇改善の実施
- 特別な支援を必要とする児童の受入促進
- 地域型保育事業等の卒園児への支援
- 幼稚園における保育ニーズへの対応
(2 園 120 人の枠拡大)
- 幼稚園類似施設利用者への支援
- 保育士確保対策の推進
- 許可保育所等の整備
(保育所 1,245 人分、小規模保育事業 72 人分)
- 保育・子育て総合支援センターの整備

小児医療費助成制度の充実

- 小児医療費助成の実施

子どもがすこやかに育つ安全な環境づくり

- 児童相談体制の強化に向けた施設整備
- ひとり親家庭支援施策の推進
- 小・中学校等における医療的ケアを必要とする児童生徒への支援

健康給食の推進

- 川崎らしい特色のある健康給食の実施
- 小中 9 年間にわたる体系的・計画的な食育の推進

地域の寺子屋の推進

- 地域の寺子屋の開講(13 か所の拡大)

「分かる」授業の実現に向けた取組など教育改革の推進

- 少人数学級(35 人学級)実施に向けた取組
- 「キャリア在り方生き方教育」の推進
- 新学習指導要領を踏まえた英語教育の充実
- 学校図書館の充実
(小学校に学校司書を配置 42 校→56 校)
- 「かわさき GIGA スクール構想」の推進

学校施設の環境整備

- 学校施設長期保全に向けた取組
(校舎 25 校、体育館 9 校)
- 学校トイレの改修(46 校)
- 新川崎地区の小学校新設に向けた取組



かわさき GIGA スクール構想

戦略3

「みんなが生き生きと暮らせるまち」をめざす

総合的なケアの推進

- 地域包括ケアシステムの構築に向けた取組
- 介護サービス・障害福祉サービス基盤の整備
- 地域リハビリテーションの推進
- 市立看護短期大学の四年制大学化に向けた取組

健康寿命の延伸に向けた取組

- がん検診の受診率向上に向けた取組
- かわさき健幸福寿プロジェクトの推進

超高齢社会を見据えた住宅施策

- 社会経済状況の変化に対応した住宅施策の推進
- 市営住宅の建替えや地域包括ケアシステムの構築に向けた市営住宅の活用推進

コンパクトで暮らしやすいまちづくり

- 路線バスネットワークの形成に向けた取組
- コミュニティ交通の支援



複合福祉センターふくふく

戦略4

「もっと便利で快適な住みやすいまち」をめざす

川崎駅周辺の整備

- 京急川崎駅周辺のまちづくりの推進

小杉駅周辺の整備

- 小杉駅周辺における民間開発の誘導等

新百合ヶ丘駅周辺の整備

- 新百合ヶ丘駅周辺まちづくり方針の策定

地域生活拠点等の整備

- 登戸土地区画整理事業の推進
- 鷺沼駅前地区市街地再開発事業の推進
- 柿生駅前南地区の再開発事業の推進

幹線道路網の整備・局所的な渋滞対策

- 都市計画道路等の整備
- 緊急渋滞対策の推進
- 国道 357 号などの国直轄道路の整備促進
- 京浜急行大師線の連続立体交差事業の推進
- JR 南武線の連続立体交差事業の事業化に向けた取組の推進
- (仮称)等々力大橋・末吉橋の整備

鉄道ネットワークの形成

- 横浜市高速鉄道 3 号線延伸に向けた取組の推進

緑と水の循環形成

- 多摩川の魅力を活かす取組の推進
- 大規模な公園緑地の整備
- 魅力的な公園の整備
- 農地の保全・活用と「農」とのふれあいの推進

身近な公園のパークマネジメント

- 公園緑地等の管理運営の推進

公共空間の有効活用

- 川崎駅周辺の公共空間の有効活用に向けた取組の推進

持続可能な循環型のまちづくり

- 資源化処理の推進
- ごみの適正かつ安定的な焼却処理
- 処理施設の安定的な運営及び建替えの実施
- 廃棄物発電の有効活用に向けた取組

戦略5

「世界に輝き、技術と英知で、未来をひらくまち」をめざす

国際化に対応したイノベーションの推進

- ライフ・グリーン・ウェルフェアイノベーションの推進
- オープンイノベーションの推進
- Wi-Fi 環境の整備など ICT 施策の推進

臨海部の活性化

- 臨海部の競争力強化
- 国際戦略拠点の形成・マネジメント
- 臨海部の土地利用の推進
- 交通機能の強化
- 羽田連絡道路（多摩川スカイブリッジ）の整備
- 臨港道路東扇島水江町線の整備
- 港湾物流機能の強化

水素社会の実現

- 水素ネットワークの構築
- 社会認知度向上

中小企業の支援・商業の振興

- 市内中小企業・商業等の支援
- 中小企業の労働環境の改善

都市農業の振興

- 都市農業振興施策の推進

就業の支援

- 総合的な就業支援の実施及び多様な人材活躍の推進



多摩川スカイブリッジ

戦略6

「みんなの心がつながるまち」をめざす

東京 2020 オリンピック・パラリンピックを契機としたまちづくり

- 大会を契機とした「かわさきパラムーブメント」の推進
- 事前キャンプ受入れ及び機運醸成の推進
- 若者文化の発信
- 平等と多様性を尊重した人権・平和施策の推進

スポーツ・文化芸術の振興

- スポーツのまちづくりの推進
- 市民の文化芸術活動の振興
- 音楽や映像のまちづくりの推進
- 橘樹官衙（たちばなかんが）遺跡群の保存・整備・活用の推進



橘樹官衙遺跡群整備イメージ



等々力球場グラウンド

協働により、心がつながるコミュニティづくり

- 多様な主体による協働・連携のしくみづくり
- 町内会・自治会の活動を支える取組の推進
- 地域の活動拠点としての学校施設の活用推進

シティプロモーションの推進

- 川崎の魅力を活かしたシティプロモーションの推進
- 川崎の特性を活かした観光の振興

戦略7

「チャレンジを続け、いつまでも活力あふれるまち」をめざす

行財政改革の推進

市民満足度の一層の向上に向けた市民サービスの質的改革や職員の意識改革等による市役所内部の質的改革などを進めます。

「働き方・仕事の進め方改革」と「デジタル化」の推進

複雑化・多様化する本市の課題に対応していくため、「働き方・仕事の進め方改革」を推進するとともに、新型コロナウイルスの影響による社会全体の行動変容に対応していくため、スピード感を持って「デジタル化」を推進しています。

健全な財政運営

少子高齢化の進展を見据え、将来の負担を適正な水準に保ちながら、必要な市民サービスの提供と投資を行います。

SDGs の達成に寄与する取組を推進しています

- ◆ 令和元年7月にSDGs未来都市の選定を受け、環境・社会・経済の三側面の統合を図りながら、川崎発の優れた取組を国内外に発信しています。



KAWASAKI
SDGs

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

令和3年度のSDGsに関連する主な事業

- ◆ 川崎市SDGs登録・認証制度「かわさきSDGsパートナー」や「川崎市SDGsプラットフォーム」の運用を通じて、多様なステークホルダーの連携・協働を推進します。
- ◆ 区役所等に再生可能エネルギー由来の電力を導入し、市民・事業者への普及を促進する等、脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」に基づく取組を推進します。